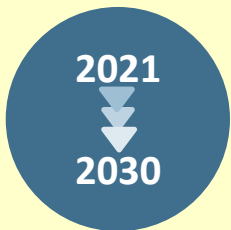


ぼん
こども版/
だい じ
第5次



かいたちょうそうごうけいかく
海田町総合計画

ひと・まち・みらいをつなぐ
く 暮らしやすさが実感できるまち かいだ
じっかん

ちから あ
～みんなで力を合わせてつくる リバブルシティ～



みんなで
ちから あ
力を合わせて
かいたちょう みらい
海田町の未来を
つくっていこう！

～かいたちょう 海田町がめざすこれからのまちづくり～

げんざい にほんぜんたい じんこう かいたちょう なに とくこ
現在、日本全体で人口がへっており、海田町でもこのまま何もしないと、特に子

ども わかひと
供や若い人たちがどんどん減ってしまいます。

かいたちょう だい じかいたちょうそうごうけいかく けいかく た
そこで、海田町では「第5次海田町総合計画」という計画を立てました。

れいわ ねん れいわ ねん ねんかん
令和3（2020）年から令和12（2030）年までの10年間、めざ

まち すがた く じっかん
す町の姿を、「ひと まち みらいをつなぐ 暮らしやすさが実感できるまち かいだ」

みりよく たか かいたちょう す す つづ おも ひと
として、まちの魅力を高め、海田町に、住みたい、住み続けたいと思ってくれる人

ふ つぎ とりくみ すす
を増やすことをめざし、次のような取組を進めています。

（1）こ すこ そだ ささ 子どもの健やかな育ちを支えるまちづくり

あんしん こそだ
安心して子育てができるように「かいだ

ばん ちゅうしん こそだ
版ネウボラ」を中心として子育てをサポート

がっこうきょういく じゅうじつ
していきます。また、学校教育を充実させ

こ がくしゅう たいりよく
て、子どもたちの学習や体力つくりのための

とりくみ
取組をしています。



（2）さいがい つよ あんぜん 災害に強く安全なまちづくり

さいがい せつび
災害の設備を新しくしたり、じっさいに

くんれん さいがい
訓練をしたりすることで、しっかり災害にそな

えるまちにしていきます。また、ぼうはんめん
でも

あんしん
安心してくらしていけるようにしていきます。



(3) 地域特性を生かした基盤整備によるまちづくり

広島市から近く、自然が多い海田町のめぐ
まれた土地を大切にしたいまちづくりをめざします。
道路の整備をしたり、バスや公園、水道などの
環境を整えたりして、すてきなまちにしていま
す。



(4) 健康で安心して暮らせるまちづくり

海田町に住む人全員が、共に支えあう
「地域共生社会」をめざしていきます。お年
寄りや体の不自由な人が健康で、いきいき
するような取組をしています。



(5) 誰もが輝くまちづくり

誰もが自分の夢や希望をもち、まちづくり
をしていく人になっていけるように取り組んでい
きます。織田幹雄スクエアなどを中心に、子ど
もからお年寄りまで歴史文化など、いろい
ろなことを学んでもらえる場を作っていきます。



かんきょう (6) 環境にやさしいまちづくり

ゆた し ぜん ち きゅうおんだん ふせ
豊かな自然を守り、地球温暖化を防い

でいくために、ゴミをへらして、食べ物た もののむだ

を少なくしていきます。また、公園こうえんなどを整

びび備して、自然しぜんを増ふやしていくこととくに取り組ん

でいます。



(7) にぎわいと交流のまちづくり

まちのイベントを盛り上げも あ、まちの魅力みりょくを

町内外ちょうないがいの人に伝えていきひと つた、海田町かいたちょうが魅力みりょくあ

ふれるまちになるように取り組んとくでいます。



かいたちょう わか せだい じぶん
これからの海田町をつくっていくのは、みなさんのような若い世代です。自分たち

いま おとな かんが
が今できること、大人になったらやってみたいことを考えてみてください。

ひとりひとり ちから あ とく がおお ちから み
一人一人が力を合わせてまちづくりに取り組むことで、それが大きな力となり、未

らい かいたちょう く じっかん
来の海田町につながります。みなさんもいっしょに「暮らしやすさが実感できるまち

かいた」をつくっていきましょう。

